C工作物

| 項目 | 配慮項目（景観形成基準） | チェック欄 |
| --- | --- | --- |
| 配置規模 | ①圧迫感を感じさせないよう敷地境界線から後退する。 | □はい□いいえ□該当なし |
| ②長大で単調な壁面を避ける。 | □はい□いいえ□該当なし |
| （具体的な配慮事項・配慮できない理由） | ※（指導事項） |
| 形態意匠色彩 | ③壁面や側面の見え方に配慮し、周辺の景観と調和した形態・意匠とする。 | □はい□いいえ□該当なし |
| ④色彩は、建築物の色彩基準に適合させるとともに、周辺の建築物と調和させる。 | □はい□いいえ□該当なし |
| （具体的な配慮事項・配慮できない理由） | ※（指導事項） |
| 外構 | ⑤敷地境界部では、高木や生垣などを配置し、周辺への圧迫感を軽減する。 | □はい□いいえ□該当なし |
| ⑥工作物の足元の緑化に努め、潤いを創出する。 | □はい□いいえ□該当なし |
| （具体的な配慮事項・配慮できない理由） | ※（指導事項） |

注※欄は、記入しないこと。